



奈良県感染症情報

令和5年 第15週(4月10日～4月16日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 海外旅行をされる皆様へ
- 3月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	4.94	(5.12)	→	↘	→	↗
2	RSウイルス感染症	2.12	(0.68)	↑↑	↑↑	↑↑	↓
3	インフルエンザ	1.00	(1.51)	↓	↓	↓	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.56	(0.44)	↑	↑	→	↑↑
5	突発性発しん	0.29	(0.24)	↗	↘	↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第15週の新型コロナウイルス新規感染者数は611名で、前週の507名より104名(21%)増加しています。インフルエンザの定点あたり報告数は減少が続き、1.0となりました。隣接する府県においても減少傾向にあり、今シーズンの流行は収束に向かっていると考えられます。

RSウイルス感染症の報告数が、県北部地域と中部地域では第14週と比較して2倍以上に増加しています。この疾患は、乳幼児の肺炎や気管支炎の主要な原因とされており重症化することもあります。奈良県における定点あたり報告数は、2021年では第21週(5月24日～5月30日)の10.65が、2022年では第31週(8月1日～8月7日)の5.35がピークでした。しばらくは油断せず、とくに小さな子どもがいる家庭では体調管理と手洗いなどの感染予防に努めましょう。

◆ 海外旅行をされる皆様へ ◆

まもなくゴールデンウィークです。久しぶりに海外旅行を計画されている方もおられるのではないのでしょうか。海外には、黄熱やマラリア、デング熱をはじめとする日本にはない病気があります。海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防方法を身に付けましょう。海外旅行では、時差や気候の違いなどから様々なストレスを受けて免疫力が低下し、病気にかかりやすくなっています。無理のないスケジュールで心身への負担を軽くし、病気を媒介する可能性のある動物との適切な距離を保つなど、自身の健康を保つための注意が大切です。

厚生労働省検疫情報管理室が運営するWebサイト「FORTH(FOR Traveler's Health)」では、海外の感染症の最新の流行状況や予防方法などの情報を掲載しています(<https://www.forth.go.jp/index.html>)。一度確認されることをおすすめします。

しっかりと準備をして、すばらしいゴールデンウィークをお過ごしください。

動物とは 離し上手に。

さまざまな国で、さまざまな動物から狂犬病に感染するキケンがあります。海外では、動物と距離をおきましょう。

狂犬病は、日本ではあまりなじみありませんが、海外では今なお、先進国でも発生している感染症です。

発症した犬だけでなく、猫、コウモリ、キツネ、アライグマなどに咬まれてうつることがあり、発症したらまず助かりません。

現地では、素性のわからない動物とは上手に距離をとって、むやみに近づいたり、触ったりしないようにしましょう。

現地で動物に咬まれた場合は、すぐに傷口を石鹸と水で洗い、医療機関を受診しましょう。動物に咬まれたなど、感染の恐れのある場合は、帰国時に検疫所にご相談ください。



In Foreign Countries
海外では、動物と距離をとうろ。
Please Keep Your Distance.

厚生労働省

海外渡航 感染症 | 検索 | 海外での感染症予防について、詳しくはこちらへ
<https://www.forth.go.jp/index.html>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 15 週 4 月 10 日 ~ 16 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	(1.00)	(1.14)	(1.71)	(0.36)	(0.90)	(0.33)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	72	7	18	34	13		
咽頭結膜熱	4	1	2		1		
A群溶連菌咽頭炎	19	4	9		3	3	
感染性胃腸炎	168	25	34	39	59	11	
水痘	2		1	1			
手足口病	5		4	1			
伝染性紅斑							
突発性発しん	10	3		3	3	1	
ヘルパンギーナ	1	1					
流行性耳下腺炎	1		1				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	5			5			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎	2		2				
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎(ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山1、中和3)
3類感染症	
4類感染症	ライム病1件(吉野1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(中和1) 後天性免疫不全症候群1件(奈良市1)

❖ 第15週のトピックス ❖

新型コロナウイルス感染症：
感染症法上の位置づけ変更後の療養について(厚生労働省)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001087451.pdf>

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

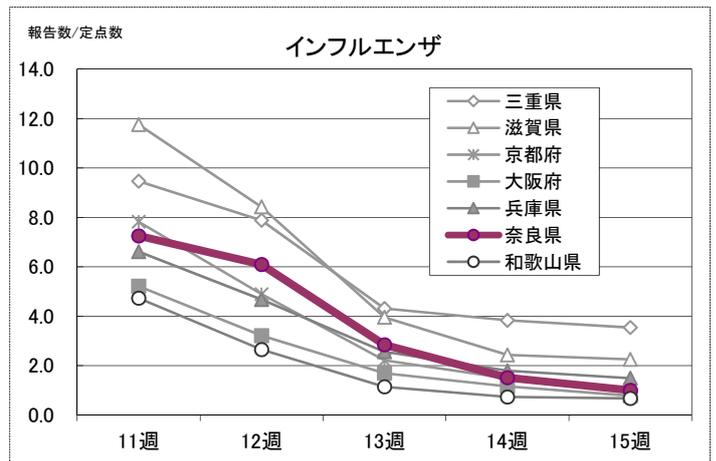
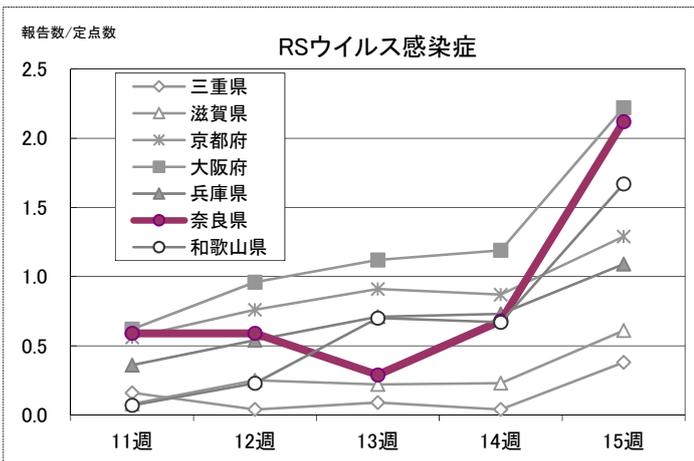
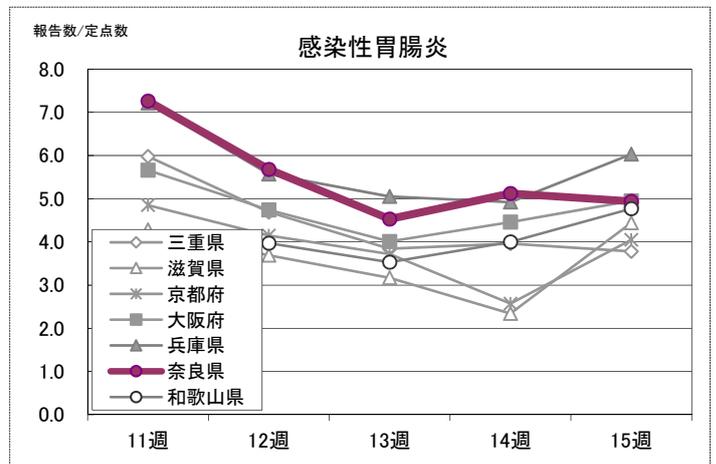
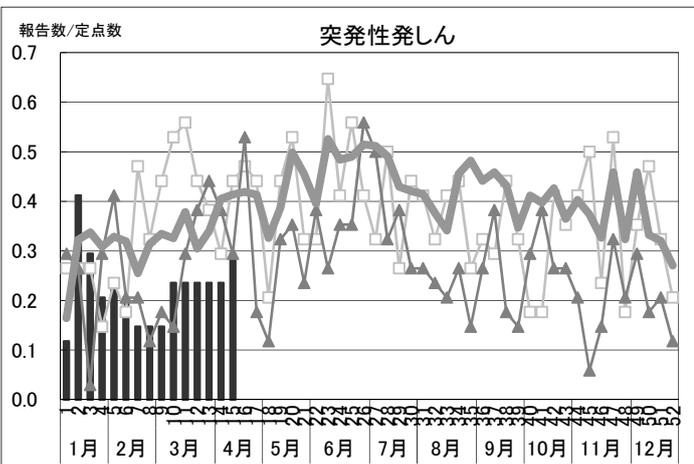
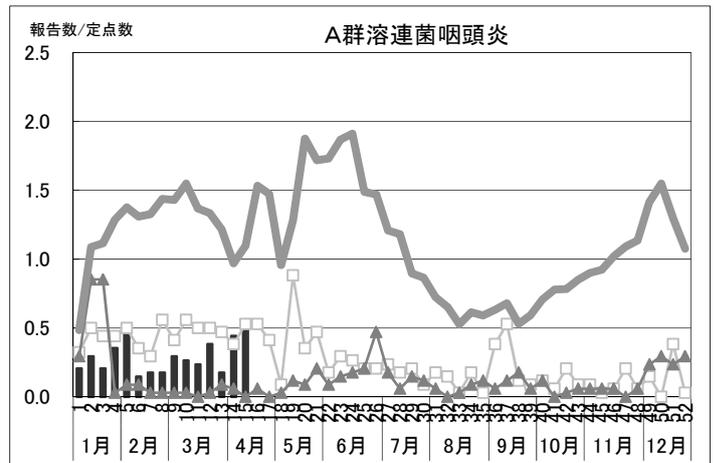
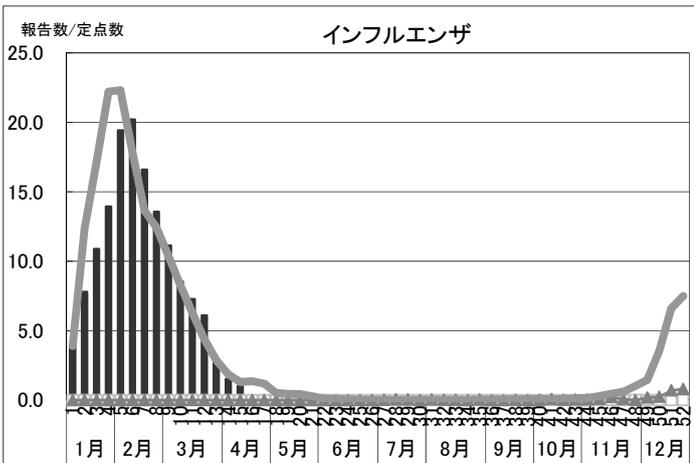
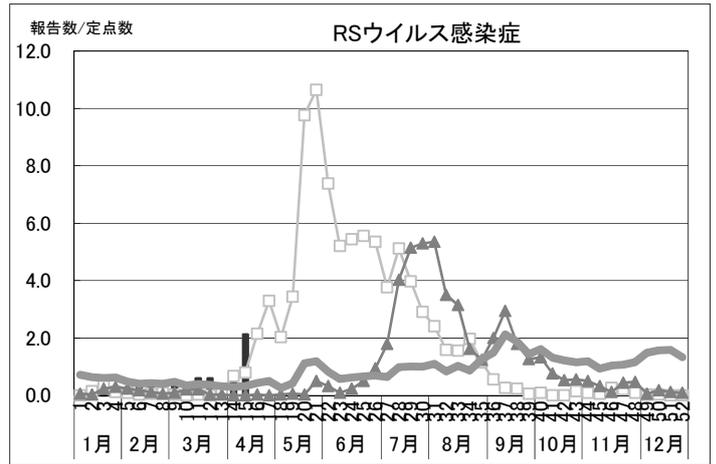
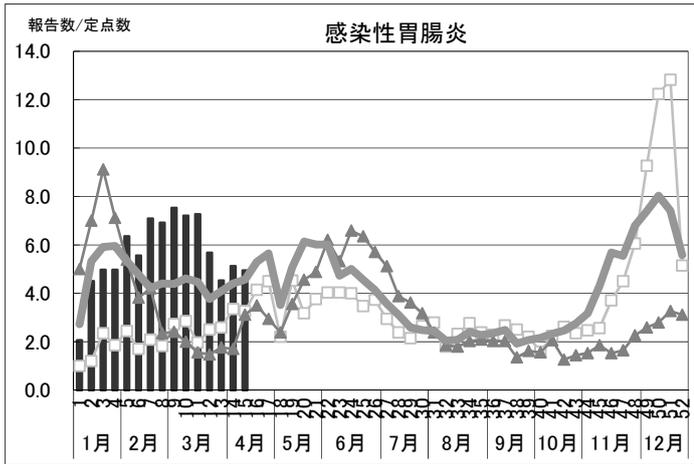
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男				2	6		1	1	1	3	4	4		3		2					28	4268
	女			2	1	2	4		1	1	1	1	8	4	1		1		1	1		27	3687
RSウイルス感染症	男	2	5	10	8	9	2	1														38	129
	女	1	1	10	9	4	5	3		1												34	91
咽頭結膜熱	男			1																		1	46
	女			1	1	1																3	30
A群溶連菌咽頭炎	男				2	3	1	1		2	1			1	1							12	96
	女				2	2		1			1			2	1							7	53
感染性胃腸炎	男	1	9	15	9	6	14	4	8	2	4	3	11		6							92	1584
	女		7	14	14	8	7	8	5	2	1	4	2	1	3							76	1295
水痘	男								1					1								1	16
	女																					1	12
手足口病	男			2																		2	44
	女			2	1																	3	29
伝染性紅斑	男																						3
	女																						1
突発性発しん	男		1	5	1																	7	66
	女			3																		3	49
ヘルパンギーナ	男									1												1	11
	女																						4
流行性耳下腺炎	男						1															1	4
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						
	女												1									2	20
流行性角結膜炎	男								1													3	26
	女															1	1						
細菌性髄膜炎	男																						3
	女									1			1									2	3
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						
	女																						1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	男																						
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 3 月

性感染症定点数	奈良県					上段：報告数 (下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数															累計は、2023年1月からの累計				
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計	
性器クラミジア感染症	15 (1.36)	5 (1.67)	3 (1.00)	2 (1.00)	5 (1.67)	...							1	2	1	1		2					7	23	
性器ヘルペス	5 (0.45)	2 (0.67)	2 (0.67)	1 (0.50)						1			1	1					1	1	3	8	
尖圭コンジローマ	4 (0.36)	1 (0.33)	2 (0.67)		1 (0.33)	...						1	1			2							1	2	
淋菌感染症	4 (0.36)		2 (0.67)		2 (0.67)	...					1		1				1	1					4	16	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-	合計	累計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	19 (3.17)	1 (1.00)	9 (4.50)	4 (4.00)	5 (5.00)			1						1		1		2	1			3	7	15	61
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3 (0.50)	1 (1.00)	2 (1.00)											1									1	4	29
薬剤耐性緑膿菌感染症																							3	3	5

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

